

研究番号 1152号 承認日 2020年2月12日

研究実施予定期間 承認日～2025年12月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	タゾバクタム・ピペラシリンの使用状況調査	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	<p>背景: 当院でのタゾバクタム・ピペラシリン(T/P)の使用状況については急性胆嚢炎、急性胆管炎については2019年にサーベイランスが行われ使用実態は把握されつつある。当院でのT/Pの総使用量に対する感染症部位別等の使用実態は十分には把握されていない。当院でのT/Pの適正使用を効率的に推進する為に全てのT/Pの使用状況を把握する事が必要である。T/PのAUD(抗菌薬使用密度)は目標である&lt;20に近づきつつあるものの全国から報告されているT/PのAUDを参照すると、当院と同規模の病床数を持つ病院でもT/PのAUDは10を越えない施設が多い。1),2),3) 当院の現在の状況をより細部に渡って分析する為には全てのT/Pの使用状況調査は非常に重要である。</p> <p>研究の意義・必要性: ・T/Pの疾患別の使用状況を調査する事で抗菌薬適正使用チームとして介入すべき点を明確に出来る。 ・結果を元に診療科へフィードバックする事で当院での薬剤耐性(AMR)対策を推進出来る。</p> <p>研究目的: ・T/Pの総使用状況を疾患別に調査して把握する事で、多く使用されている疾患に対して適正使用が為されているかを評価する。 ・T/Pが多く使用されている疾患群に対して、代替可能抗菌薬がある場合は当該科に積極的に助言する事で当院でのAMR対策を推進する。</p>	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	水谷 哲 大阪警察病院感染センター長	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	小出 竜雄 大阪警察病院抗菌薬適正使用チーム	
5. 研究の分類	<p>〈侵襲性について〉 <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究</p>	<p>〈共同研究の有無について〉 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
	<p>〈介入について〉 <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)</p>	<p>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉 <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト</p>
	<p>〈試料・情報の利用について〉 <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)</p>	<p>〈モニタリングと監査について〉 <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要</p>
	<p>〈対応表の作成の有無について〉 <input type="checkbox"/> あり</p>	

	(具体的な管理方法について：) ■なし
6. 連絡先	<p><b>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</b></p> <p>大阪警察病院  大阪市天王寺区北山町 10-31  診療科：小児科  担当者：(氏名) 小出 竜雄 (職名) 医長  連絡先：06-6771-6051</p> <p>※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>